

やったね

すごいね



保育料値上げやめさせたヨ！

第3子以降の保育料無料

自動車図書館も存続

保育料値上げ中止の署名で
がんばった保育園の
お母さんからの声

第3子の保育料無料が継続される
ことになって本当にうれしいです。みんなの
声をあげて行動することの大切さを実感
しました。 A.

河村市長が計画していた保育料値上げ（世帯第3子無料の廃止、2段階保育料導入による4時以降の値上げ）や、自動車図書館の廃止などが、予算案の修正によって中止されました。

「大企業・金持ち減税」の穴埋めに削られようとしていた福祉・市民サービスを、市民の力で復活させた快挙です。

日本共産党も、1月に予算草案が発表されると、ただちに保育料値上げストップ、自動車図書館存続を要求。予算組替え案などで議会論戦をリードし、予算修正につながりました。

市民と連帯！日本共産党

日本共産党は代表質問で「河村市長は父母の声を直接聞くべき」と求め、市長が面会を約束。1万2千筆の保育料署名を父母らが直接市長に渡すことができました。



本会議で代表質問する
わしの恵子議員（3月4日）



河村市長に保育料署名を提出する
父母ら（3月15日）

日本共産党市議団は、自動車図書館存続の署名にも積極的に取り組み、市民の声を届けました。



自動車図書館存続署名を提出
する党市議団（3月3日）

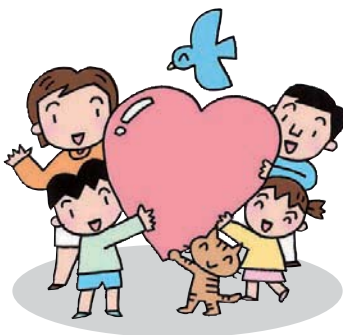


マスコミも「市民の強い働きかけが予算組み替えにつながった」と報道（3月26日付朝日新聞）

予算修正はされたけど… 「大企業・金持ち減税」で福祉後退は変わらず

民主・自民・公明3会派によって予算の一部は修正されましたが、「大企業・金持ち減税」は、手を付けられずそのまま。公立保育園の民営化や市立城西病院の廃止など、行政の責任を投げすて何でも民間に任せる「構造改革予算」の本質は変わりません。

日本共産党は、「大企業・金持ち減税」を見直して、中学校卒業までの通院医療費無料化など福祉・教育を充実させるための抜本的予算組替え案を提案しました。



えっ!
!?

無責任な河村市長の「福祉の構造改革」論

「減税こそ最大の市民サービス」という河村市長。そのココロは「税金は安くするでよ〜。代わりに市役所の仕事はなるべく少なくして、何でも民間でやってちょうよ〜」という福祉の構造改革論。

だから「保育園の待機児対策は、アパートの一室で地域のおばさんが見るのがええ」「自動車図書館は税金でやらんでもええ。昔なら紙芝居で水あめ売ったり、DVD業者とか民間業者にやってもらう」と無責任なことをいうのです。

子育て応援の政治めざして がんばります

日本共産党

日本共産党の 抜本的予算組み替え案

- ① “大企業・大金持ち減税”を見直し、市民サービス削減をやめる
 - ・減税を所得制限などを設けた「庶民減税」に見直し、約70億円の財源確保。
- ② 経済危機から市民の暮らしを守り、福祉を充実させる
 - ・中学校卒業まで通院も医療費無料に
 - ・就学援助の所得基準も緩和
- ③ 不要不急の大型事業を中止・見直し、市債の発行額も大幅に抑える



日本共産党は、子育て・教育を充実させ、暮らしを応援する政治を実現するために、市民とともにがんばります。